

新製品

2018年3月13日

新開発 大判 4.4K センサー搭載

UHD 12G-SDI 出力や HD ハイスピード撮影に対応した 大判 4.4K センサー搭載の 4K スタジオカメラ AK-UC4000 シリーズを発売

品名	4K スタジオカメラ	カメラコントロールユニット (CCU)
品番	AK-UC4000 (多治見コネクターモデル) AK-UC4000S (LEMO コネクターモデル)	AK-UCU600 (多治見コネクターモデル) AK-UCU600S (LEMO コネクターモデル)
本体希望小売価格	5,000,000円 (税抜)	3,000,000円 (税抜)
発売時期	2018年3月下旬	

パナソニック株式会社は、UHD 12G-SDI^{※1} 出力や HD ハイスピード撮影^{※2} に対応した、新開発 4.4K センサー搭載の 4K スタジオカメラ AK-UC4000/UC4000S と同カメラに対応したカメラコントロールユニット (CCU) AK-UCU600/UCU600S を 2018 年 3 月下旬より発売します。

AK-UC4000/UC4000S は、大判センサーならではの高画質映像と HDR や BT.2020 対応、HD ハイスピード撮影^{※2} などの最新機能の搭載により、多彩な 4K 撮影を可能にします。システムの多様化に順応する 12G-SDI や TICO^{※3} over SDI (4K over 3G-SDI) 出力、MoIP^{※4} を備え、スタジオでの撮影はもとより、スポーツやイベントなどさまざまな運用環境へ柔軟に対応することができます。また、カメラコントロールユニット (CCU) AK-UCU600/UCU600S も同時発売。コンパクトサイズながらも UHD/HD のサイマル出力に対応し、HD モードでは標準速度の映像出力と同時に 2 倍、3 倍、4 倍のハイスピード出力^{※5} を選択することが可能です。UHD 12G-SDI 出力 2 系統、TICO^{※3} over SDI 出力 1 系統を標準搭載しています。

高画質な映像と状況にあわせて構築できるシステムにより、4K 時代に放送・映像制作業界で求められる高度な撮影を実現します。

<主な特長>

1. 新開発の大判 4.4K センサーを搭載。4K を超えるサンプリングにより、UHD 解像度 2000 本を実現
2. UHD 12G-SDI (2 系統) 出力と TICO^{※3} over SDI (1 系統) 出力を標準搭載
3. HD ハイスピードモードで標準速度出力と同時に、2 倍、3 倍、または 4 倍のハイスピード出力^{※5} が選択可能

※1: Quad-Link 3G-SDI 出力も可能です。※2: 2018 年秋本体ファームウェアのバージョンアップで対応予定 (無償)。※3: intoPIX 社が開発したコーデックで Tiny Codec の略。4K 映像の 3G-SDI 伝送を可能にする軽圧縮技術のこと。※4: 2019 年春有償オプションで対応予定。※5: 2018 年秋本体ファームウェアのバージョンアップで対応予定 (無償)。

【お問い合わせ先】

パナソニック株式会社 コネクティッドソリューションズ社 メディアエンターテインメント事業部
プロダクトソリューションセンター マーケティング部 カスタマーマーケティング課
TEL : 06-6905-4640 (直通)

【商品写真】



4Kスタジオカメラ AK-UC4000/UC4000S (写真左)
カメラコントロールユニット (CCU) AK-UCU600/UCU600S (写真右)
2018年3月 パナソニック株式会社

上記の商品写真は

「Panasonic Newsroom Japan」 (URL : <http://news.panasonic.com/jp/press/>) の
各リリースのページよりダウンロードができます。